所 属	林政部 県産	材流通課	林政部 治山	課	
担当(係)名	木材生産担当	内線 3015	公有林担当	内線	3165

新 木材安定生産体制の構築 ~事業地の確保~

1 事 業 費 【財源内訳】 【主な使途】

8,356 財収 1,440 負担金 5,550

(前年度 0) 一般財源 6,916

2 背景·現状

県では、平成19年度から、森林組合等の林業事業体が提案したモデル団地地区を「健全で豊かな森林づくりプロジェクト(森プロ)」として認定し、これらの団地において路網の整備と高性能林業機械を組み合せた効率的な木材生産を進めている。

しかしながら、事業体自身による<u>新たな事業地の確保が難しいことから、森プロの取組が県内各地に広がっていない</u>のが現状である。

3 事業目的

<u>県自らが事業地の確保等に積極的に関与</u>し、やる気と能力のある林業事業体へ事業地を提供することにより、森プロ実施箇所を拡大し、より一層の木材の安定生産を目指す。

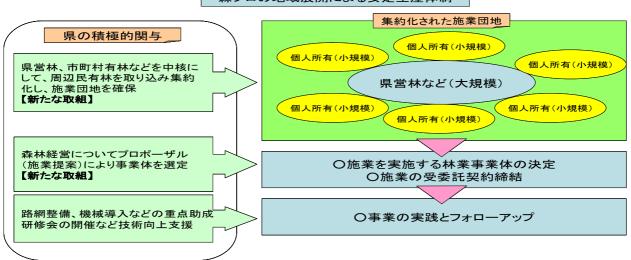
4 事業概要

(1) <u>新</u> 地域展開型森林づくりプロジェクト(地域森プロ)の展開[2,806千円] 県自らが、公有林などを核に周辺の民有林を含めた大規模な事業地としてとりま とめ、森林所有者の了解の下、この事業地の施業を実施する林業事業体を選定する。 事業実施にあたっては、従来の森プロ同様の事業の実践指導を行う。

(2) 新 地域森プロのモデル実践 [5,550千円]

(1)の取組を具体的に進めるため、<u>県営林を核とした事業地を設定し、</u>林業事業体の選定や施業契約を締結し、路網整備から木材生産までを一体的とした<u>モデル</u>事業(県営林2箇所)を実施する。

森プロの地域展開による安定生産体制



(款) 6 農林水産業費 (項) 5 林業費 (目) (3)県産材流通対策費 (明細書事業名) ○木材生産流通対策費 地域展開型森林づくりプロジェクト推進事業費 他